

イベント名 ユース年金学会

開催日程 2016/11/26(土)

場所 慶應義塾大学 三田キャンパス 西校舎 501 教室

===== 開催プログラム =====

司会:原佳奈子(TIM コンサルティング年金教育センターセンター長)

13:20: 開会のあいさつ

西村周三(年金シニアプラン総合研究機構理事長)

駒村康平(慶應義塾大学経済研究所ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センターセンター長)

13:30: 発表1

駒村康平研究会年金問題班(慶應義塾大学経済学部／駒村康平教授)

「公的年金の持続可能性を高める2つの政策提言」

14:10: 発表2

永瀬伸子研究室(お茶の水女子大学生生活科学部／永瀬伸子教授)

「大学生の年金への知識と意識を明らかにする ～質問紙調査を通じて～」

詳細

14:50:(休憩)

15:10: 発表3

山口ゼミ(帝京大学経済学部／山口修教授)

「公的年金制度に対する学生の意識と行動の傾向 ～大学生に対するアンケート調査から見てきたもの～」

15:50: 発表4

権丈善一研究会 18 期(慶應義塾大学商学部／権丈善一教授)

「どうしてマクロ経済スライドのフル適用は実行されないの? —退職者団体、労組、政治家、財務・厚労省へのインタビュー」

16:30: 講評

山崎泰彦(神奈川県立保健福祉大学名誉教授)

小野正昭(みずほ年金研究所研究理事)

16:50: 閉会のあいさつ

山口修(帝京大学経済学部教授・日本年金学会代表幹事)

備考

共催:日本年金学会・公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構・慶應義塾大学経済研究所
後援:厚生労働省

イベント開催報告

開会のご挨拶



年金シニアプラン総合研究機構西村理事長

開会のご挨拶



慶應義塾大学経済研究所ファイナンシャル・ジェ
ロントロジー研究センター 駒村センター長

11月26日(土)、日本年金学会・公益財団法人年金シニアプラン総合機構・慶應義塾大学経済研究所の共催で『ユース年金学会』を開催しました。

全体風景





発表 1

駒村康平研究会年金問題班
(慶應義塾大学経済学部／指導教員：
駒村康平教授)



発表 2

永瀬伸子研究室
(お茶の水女子大学生活科学部／指導
教員:永瀬伸子教授)



発表 3

山口ゼミ
(帝京大学経済学部／指導教員:山口
修教授)



発表 4

権丈善一研究会 18 期(慶應義塾大学
商学部／指導教員:権丈善一教授)

講 評



神奈川保健福祉大学 山崎名誉教授

講 評



みずほ年金研究所 小野研究理事

閉会のご挨拶



日本年金学会 山口代表幹事(帝京大学経済学部教授)

総合司会



TIM コンサルティング年金教育センター
原センター長

学生チームが入念に準備してきた発表の後には、質疑応答により普段接することのない異なる大学や世代にまたがる活発な意見交換が行われました。

参加者は発表チームメンバーを含めて139名、盛況のうちに終了しました。